

平成22年1月21日
株式会社九電工
天草市
熊本県

株式会社九電工の農業参入（パイロット事業）について

このたび株式会社九電工（本社：福岡市、代表取締役社長 橋田紘一）は、次のとおり天草市において「オリーブ事業に関する調査・研究のためのパイロット事業」に着手することを決定し、本日九電工及び天草市は、熊本県知事立会いのもと協定を締結しました（ただし、手続きのみ行い調印式は実施していません。）。

1 目的

①直営農場、②農家との共同研究、③契約栽培の3形態でオリーブを栽培・収穫し、九電工が加工・販売を行う事業（オリーブ事業）について、最初の3年間をパイロット事業として栽培及び試験加工等を行い、事業本格化に向けた検討材料とするため。

2 事業期間

平成22年から3年間。土地賃貸借契約の締結が完了次第、着手します。

3 植樹計画（本）

年次	直営	共同研究	年計	累計	備考
H22	1,000	200	1,200	1,200	
H23	2,000	500	2,500	3,700	試験加工設備導入
H24	2,000	1,000	3,000	6,700	

4 本事業における調査・研究項目

- （1）「作れるか」：天草市の気候・土壌に合った品種の選定・栽培技術の確立
- （2）「売れるか」：売れる商品の開発と販路開拓
- （3）「地域の賛同を得られるか」：地域住民の積極的参加の検討

熊本県及び天草市は、今回の事業が地域の振興等につながるものと大いに期待しており、九電工と連携して計画の策定・推進を図って参ります。

なお、パイロット事業を行う場所など具体的な計画については、現在三者で検討を進めているところです。